

腹部大動脈瘤ステントグラフト内挿術（術後）

患者さんパスシート（No.1）

氏名	
----	--

診療科名	放射線科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院4日目（術後1日目：SICU退室・一般病棟へ）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 創部の痛みや腫れ、下肢のしびれがあるときは、医師や看護師に伝えましょう。 歩いているときにおしりから足にかけての痛みを感じるようなら、医師や看護師に伝えましょう。 起き上がり、トイレまで歩行しましょう。 転倒・転落予防について理解しましょう。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血、レントゲン検査、血圧脈波検査（ABI）があります。
観察	<ul style="list-style-type: none"> 体温、脈拍、血圧測定を行います。 足の付け根からの出血や腫れがないか、足に痛みやしびれがないか観察を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤の点滴を朝・夕に行います。 医師から中止指示のあった薬以外は、通常通り飲みます。
処置	<ul style="list-style-type: none"> 創部のガーゼは、医師が診察するまで剥がさないでください。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 看護師とともにトイレまで歩き、歩行が可能であれば尿の管を抜きます。 トイレに行きたいときには看護師に伝えてください。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 初回歩行は看護師が付き添います。 めまいやふらつきなど、状況に応じその後も付き添い歩行を行います。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 朝食より、食事が開始となります。 水分に制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 看護師介助のもと、洗面や身体拭き、着替えなどを行います。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 医師の診察後に一般病棟へ移動します。 術後は体力の低下や痛みにより転倒しやすいです。転ばないようにゆっくり歩くようにしましょう。めまい・ふらつきを自覚するときには、看護師にお声かけください。 創部の痛みや下肢のしびれがあるとき、歩いているときにおしりから足にかけての痛みを感じるようならや我慢せず、医師や看護師に伝えてください。



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。


氏名		診療科名	放射線科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院5日目（術後2日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">・ 創部の痛みや腫れ、下肢のしびれがあるときは、医師や看護師に伝えましょう。・ 歩いているときにおしりから足にかけての痛みを感じるようなら、医師や看護師に伝えましょう。・ 積極的に病棟内を歩行しましょう。・ 転倒・転落予防について理解しましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none">・ 体温、脈拍、血圧測定を測定します。・ 足の付け根からの出血や腫れがないか、足に痛みやしびれがないか観察を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none">・ 医師から中止指示のあった薬以外は、通常通り飲みます。
処置	<ul style="list-style-type: none">・ 創部のガーゼは、医師が診察するまで剥がさないでください。
排泄	<ul style="list-style-type: none">・ 前日歩行できなかった場合には、看護師とともにトイレまで歩きます。歩くことができれば、尿の管を抜きます。
活動	<ul style="list-style-type: none">・ 前日に歩行できなかった場合には、看護師と一緒に歩行します。・ 歩行可能となっていれば制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none">・ 制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none">・ 制限はありません。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">・ 痛みや下肢のしびれがあるとき、歩いているときにおしりから足にかけての痛みを感じるようなら、場合は我慢せず、医師や看護師に伝えてください。・ 手術の後は体力の低下や痛みにより転倒しやすいです。転ばないようにゆっくり歩くようにしましょう。めまい・ふらつきを自覚するときには、看護師にお声かけください。



氏名	
----	--


診療科名	放射線科
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	入院6日目（術後3日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">・創部の痛みや腫れ、下肢のしびれがあるときは、医師や看護師に伝えましょう。・歩いているときにおしりから足にかけての痛みを感じるようなら、医師や看護師に伝えましょう。・積極的に病棟内を歩行しましょう。・転倒・転落予防について理解しましょう。
検査	<ul style="list-style-type: none">・朝、採血を行います。・腹部から骨盤にかけて造影CTを撮影します。
観察	<ul style="list-style-type: none">・体温、脈拍、血圧測定を測定します。・足の付け根からの出血や腫れがないか、足に痛みやしびれがないか観察を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none">・医師から中止指示のあった薬以外は、通常通り飲みます。
処置	<ul style="list-style-type: none">・創部のガーゼは、医師が診察するまで剥がさないでください。
排泄	<ul style="list-style-type: none">・制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none">・制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none">・造影CTを撮影が終わるまで禁食です。撮影後に再開になります。・水分の制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none">・制限はありません。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">・痛みや下肢のしびれがあるとき、歩いているときにおしりから下肢にかけての痛みを感じるようなら場合は我慢せず、医師や看護師に伝えてください。・術後は体力の低下や痛みにより転倒しやすいです。転ばないようにゆっくり歩くようにしてください。 

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

氏名	
----	--

診療科名	放射線科
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	入院7日目（術後4日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">創部の痛みや腫れ、下肢のしびれがあるときは、医師や看護師に伝えましょう。歩いているときにおしりから足にかけての痛みを感じるようなら、医師や看護師に伝えましょう。積極的に病棟内を歩行しましょう。転倒・転落予防について理解しましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none">体温、脈拍、血圧測定を測定します。足の付け根からの出血や腫れがないか、足に痛みやしびれがないか観察を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none">医師から中止指示のあった薬以外は、通常通り飲みます。
処置	<ul style="list-style-type: none">医師が診察し、創部のガーゼを外します。
排泄	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">痛みや下肢のしびれがあるとき、歩いているときにおしりから下肢にかけての痛みを感じるようなら場合は我慢せず、医師や看護師に伝えてください。 

氏名		診療科名	放射線科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院8日目（術後5日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">創部の痛みや腫れ、下肢のしびれがあるときは、医師や看護師に伝えましょう。歩いているときにおしりから足にかけての痛みを感じるようなら、医師や看護師に伝えましょう。退院後の生活の注意点について理解しましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none">体温、脈拍、血圧測定を測定します。足の付け根からの出血や腫れがないか、足に痛みやしびれがないか観察を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none">医師から中止指示のあった薬以外は、通常通り飲みます。中止していた薬の再開は、医師に確認してお伝えします。
排泄	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">次回外来日の説明を行います <p>【退院後の注意点について】</p> <ul style="list-style-type: none">退院後 38 度以上の発熱や、創部が腫れてきたり痛みが強くなるようなら、早めに放射線科外来を受診するか、夜間は救急外来を受診するようにしてください。診断書などの書類については、退院日に、本館1階・中央受付Aに提出してください。

